

		小学校 第5学年	小学校 第6学年	中学校 第1学年	中学校 第2学年	中学校 第3学年
聞くこと		ゆっくりはっきりと繰り返し話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、視覚情報を参考にしながら、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ったり、おおよその内容を捉えたりすることができる。	ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ったり、短い話の概要を捉えたりすることができる。	はっきりと話されれば、日常的な話題について、目的や状況に応じて、必要な情報を聞き取ることができる。	はっきりと話されれば、日常的な話題について概要や要点を捉えたりすることができる。	はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の概要や要点を捉えることができる。
読むこと		活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句を推測しながら読むことができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、英語を推測しながら読むことができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから、目的に応じて必要な情報を読み取ることができる。	日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要をとらえることができる。	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点を捉えることができる。
話すこと	やり取り	基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。 自分のことや日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、相手の質問等に応じながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。	自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、その場で質問したり質問に答えたりしながら、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる。	日常的な話題について、基本的な表現を用いて即興的に質問したり答えたりして、対話を継続・発展させることができる。	日常的な話題について、簡単な英語を用いて、事実を示しながら自分の考えや気持ちを伝えることができる。	社会的な話題について、理由や根拠を示しながら自分の考えや気持ちを伝えることができる。
	発表	自分のことや日常生活に関する身近で簡単な事柄について、他者に配慮しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや日常生活に関する身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、他者に配慮しながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分の紹介したいものや人物について、写真などを見せながら、簡単な語句や文を用いて、即興で短い自己紹介や人物紹介をすることができる。	日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理したメモなどを基に、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、簡単な語句や文を用いて自分の考えや感じたことなどを理由や根拠を交えて、話すことができる。
書くこと		活字体の大文字・小文字を書くことができる。 例文を参考に、音声で十分慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて、語順を意識しながら書くことができる。	自分や学校生活、関心のある事柄について、文と文のつながりに注意し、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができる。	日常的な話題について、簡単な語句や表現を用いて、自分の考え、気持ちなどを整理したメモなどを基に、順序立ててまとまりのある文章を書くことができる。	社会的な話題について、読んだり聞いたりしたことについて、簡単な語句や表現を用いて、自分の意見や感想をその理由や根拠を交えて書くことができる。